

平成 28 年度実績に関する施策・基本事業評価表（兼 主要な施策の成果報告書補足資料）

基本目標No.	1	基本目標名	にぎわい、活力あるまち						
施策No.	10	施策名	多様な交流の推進						
主管課名	企画政策課								
関係課名	商工観光課、農林水産課、地域協働課、生涯学習スポーツ課、埋没林博物館、魚津水族館								
施策が目指す すた	<ul style="list-style-type: none"> <li>・自然や農林水産業と連携した体験・交流の場を求めて多くの人が本市を訪れています。</li> <li>・全国に発信できる様々な芸術文化やスポーツ等のイベントが本市で開催されています。</li> <li>・国際社会への理解が進み、市民の国際感覚が豊かになり、活発な交流が行われています。</li> <li>・外国人が訪れ、過ごしやすい環境が整備され、まちがにぎわっています。</li> </ul>								
施策の成果向上 に向けての住民 と行政との役割 分担や地域等へ の期待など	市 ・事業 ・民 ・所	<ul style="list-style-type: none"> <li>・大学女子野球など全国から多くの人が集まる各種大会やイベントを応援し、盛り上げます。</li> <li>・市民レベルの国際交流に参加します。</li> </ul>							
	行 政	<ul style="list-style-type: none"> <li>・片貝山ノ守キャンプ場、新川学びの森天神山交流館、博物館などの宿泊型公共施設や体験学習施設の充実を図ります。</li> <li>・国際交流の場を企画し、提供します。</li> <li>・外国人が訪れやすい環境を整備します。</li> </ul>							
	そ （地 他） 域	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域の伝統文化の伝承や、イベントの実施など地域の魅力アップを図ります。</li> <li>・農山漁村で自然や文化、住民との交流を楽しむことができる機会づくりに協力します。</li> </ul>							
市民意識 調査結果	< 施策実感度調査結果 > ※26年度までは「満足度」								
	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度				
	-0.061	-0.084	0.016	-0.074	-0.078				
	< 施策重要度調査結果 >								
	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度				
	0.425	0.467	0.330	0.785	0.807				
施策の トータルコスト	区 分		単位	23年度実績	24年度実績	25年度実績	26年度実績	27年度実績	28年度実績
	A. 本施策を構成する事務事業の数		本数	—	4 (4)	6 (6)	6 (6)	6 (6)	8 (8)
	うち基本事業①を構成する事務事業の数(うち自治事務数)		本数	—	2 (2)	2 (2)	2 (2)	2 (2)	4 (4)
	うち基本事業②を構成する事務事業の数(うち自治事務数)		本数	—	1 (1)	3 (3)	3 (3)	3 (3)	3 (3)
	うち基本事業③を構成する事務事業の数(うち自治事務数)		本数	—	1 (1)	1 (1)	1 (1)	1 (1)	1 (1)
	うち基本事業④を構成する事務事業の数(うち自治事務数)		本数	—					
	B. 事業費（事務事業の事業費合計）		千円	—	5,596	12,157	14,851	14,600	35,935
	うち基本事業①を構成する事務事業の決算額小計		千円	—	2,728	3,481	4,449	4,155	22,484
	うち基本事業②を構成する事務事業の決算額小計		千円	—	2,365	8,181	9,735	9,925	12,595
	うち基本事業③を構成する事務事業の決算額小計		千円	—	503	495	667	520	856
	うち基本事業④を構成する事務事業の決算額小計		千円	—					
	C. 施策に携わる正規職員数合計		人	—	9	14	12	11	21
	D. 事務事業に要する年間総時間		時間	—	3,260	3,820	3,160	2,500	5,940
E. 人件費（D×1時間あたりの平均人件費）		千円	—	14,341	16,021	13,847	10,453	24,419	
F. トータルコスト（B+E）		千円	—	19,937	28,178	28,698	25,053	60,354	
効率性 指 標	市民1人あたりにおける施策の		円	—	126	276	341	338	841
	G. 事業費（定義式：B/人口）								
	同 上		円	—	324	364	318	242	572
	H. 人件費（定義式：E/人口）								
同 上		円	—	450	640	659	581	1,413	
I. トータルコスト（定義式：F/人口）									
参 考	1時間あたりの平均人件費		円	—	4,399	4,194	4,382	4,181	4,111
	魚津市の人口(各年度12月末時点)		人	—	44,315	44,036	43,555	43,152	42,706

基本事業概要シート①

施策No.	10	施策名	多様な交流の推進
基本事業名①	体験・滞在型交流の推進		
基本事業①の目的(意図)	豊かな自然資源や地域資源をを活かした体験メニューの充実提供や、農山村漁村に滞在するグリーンツーリズム、ブルーツーリズムの発掘に努めます。また、埋没林博物館を拠点とし、ジオパークを通じた交流の推進を図ります。		
平成28年度における 主な事業内容(活動内容)	<p>【ジオパーク構想事業・ジオパーク普及事業】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・立山黒部ジオパーク協会が実施する活動に対し、支援自治体会議を通じて、連携・支援を行いました。</li> <li>・「洞杉ウォーキング」等の普及講座の開催、「ジオめぐりマップ」の配布等を行いました。</li> </ul> <p>【片貝山ノ守キャンプ場管理運営費】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・片貝山ノ守キャンプ場を適切に運営管理し、キャンプやバーベキュー等に訪れる利用者に対応しました。</li> <li>・「第68回全国植樹祭」三ヶ植樹会場の実施に合わせ、県事業により駐車場が整備されました。</li> </ul> <p>(【農山漁村振興交付金 農山漁村活性化】市予算外)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・魚津市食のモデル地域協議会を事業主体として、「たてもん祭り」の伝承を通じての地域活性化の事業を行いました。たてもん祭り参加型観光モニターツアーを実施(H28.8.5～6)、51名(台湾インバウンド、市関係者ほか)が参加しました。</li> </ul>		

成果指標名	単位	実績値			目標値(上段)及び実績値(下段)				
		H22年度	H26年度	H27年度 (中間目標年度)	H28年度	H29年度	H30年度	H31年度	H32年度 (最終目標年度)
片貝 山の守キャンプ場利用者数	人	7,161	10,868	10,812	11,000 9,729	12,000	13,000	14,000	15,000
体験・滞在型事業の参加者数	人	—	269	179	290 121	300	310	320	330

基本事業①を構成する事務事業の実績(◎:総合計画の主要事業 ○:実施計画掲載事業 -:評価対象外事業)

No.	会計名	事務事業名	平成28年度			1次評価結果	担当課
			予算現額(円)	決算額(円)	予算残額(円)		
1	予算なし	ジオパーク構想事業	0	0	0	-	企画政策課
2	一般会計	○ 台湾インバウンド等推進事業	27,600,000	17,953,857	9,646,143	B	商工観光課
3	一般会計	片貝山ノ守キャンプ場管理運営費	3,654,000	3,190,944	463,056	-	農林水産課
4	一般会計	◎ ジオパーク普及事業	1,500,000	1,339,610	160,390	A	埋没林博物館
5	一般会計	○ 水産多面的機能発揮対策事業(施策6①再掲)	(1,486,000)	(1,383,760)	(102,240)	A	農林水産課
6	一般会計	○ 漁業振興事業(施策6②再掲)	(15,000,000)	(15,000,000)	(0)	A	農林水産課
7					0		
8					0		
9					0		
10					0		
11					0		
12					0		
13					0		
14					0		
15					0		
16					0		
17					0		
18					0		
19					0		
20					0		
21					0		
22					0		
23					0		
24					0		
25					0		
26					0		
27					0		
28					0		
29					0		
30					0		
合計			32,754,000	22,484,411	10,269,589		

基本事業概要シート②

施策No.	10	施策名	多様な交流の推進
基本事業名②	イベント開催、コンベンションの誘致		
基本事業②の目的(意図)	全国から多くの人々が本市を訪れ、市民との交流が拡大するよう芸術・文化、スポーツイベント等を開催・支援します。また、各種コンベンション、大学等の合宿を誘致するとともに当市を楽しんでいただくアフターコンベンションを充実し、まちのにぎわいを創出します。		
平成28年度における主な事業内容(活動内容)	<p>【コンベンション開催事業】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>各種コンベンション、合宿等を誘致し、開催への支援を行いました。</li> </ul> <p>【魚津しんきろうマラソン、全日本大学女子野球選手権大会】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>第36回魚津しんきろうマラソンは、参加者数が過去最多となり、県内外から多くの人々が本市を訪れました。</li> <li>第30回の記念大会となる全国大学女子野球大会は、高円宮久子妃殿下をお迎えして開催し、県内外から多くの人々が本市を訪れました。</li> </ul> <p>【市民スポーツ奨励事業(トランスジャパンアルプスレース事業)】(再掲)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>トランスジャパンアルプスレースへの支援として、開会式の開催やミラージュハウス、無料休憩所しおかぜの提供等を行いました。</li> </ul>		

成果指標名	単位	実績値			目標値(上段)及び実績値(下段)				
		H22年度	H26年度	H27年度 (中間目標年度)	H28年度	H29年度	H30年度	H31年度	H32年度 (最終目標年度)
コンベンション開催数	回	9	13	15	15 20	15	15	15	15
魚津しんきろうマラソン参加者数	人	4,288	5,554	5,600	5,600 6,360	5,700	5,800	5,900	6,000

基本事業②を構成する事務事業の実績(◎:総合計画の主要事業 ○:実施計画掲載事業 -:評価対象外事業)

No.	会計名	事務事業名	平成28年度			1次評価結果	担当課
			予算現額(円)	決算額(円)	予算残額(円)		
1	一般	◎ コンベンション開催事業	6,750,000	5,055,000	1,695,000	A	商工観光課
2	一般会計	魚津しんきろうマラソン事業	3,540,000	3,540,000	0	-	生涯学習・スポーツ課
3	一般会計	全日本大学女子野球選手権大会事業	4,000,000	4,000,000	0	-	生涯学習・スポーツ課
4	一般会計	◎ 市民スポーツ奨励事業(施策33①再掲)	(2,440,000)	(2,322,609)	(117,391)	A	生涯学習・スポーツ課
5					0		
6					0		
7					0		
8					0		
9					0		
10					0		
11					0		
12					0		
13					0		
14					0		
15					0		
16					0		
17					0		
18					0		
19					0		
20					0		
21					0		
22					0		
23					0		
24					0		
25					0		
26					0		
27					0		
28					0		
29					0		
30					0		
合計			14,290,000	12,595,000	1,695,000		

基本事業概要シート③

施策No.	10	施策名	多様な交流の推進
基本事業名③	国際交流の推進		
基本事業③の目的(意図)	国際化の進展に伴って、他国の文化や考え方などの理解を深めるため、国際交流を展開します。市民間、地域レベルでの国際交流事業の支援を行い国際感覚豊かな人材の育成に努めます。また、外国人が安心して過ごせる環境を整備し、多様な交流を推進します。		
平成28年度における主な事業内容(活動内容)	【国際交流推進事業】 ・田んぼの世界選手権、台湾クッキング&文化教室、日本文化教室、ハロウィン、多文化交流BBQなどの事業で延べ312名が交流しました。		

成果指標名	単位	実績値			目標値(上段)及び実績値(下段)				
		H22年度	H26年度	H27年度 (中間目標年度)	H28年度	H29年度	H30年度	H31年度	H32年度 (最終目標年度)
国際交流推進員登録者数	人	15	18	18	26 20	27	28	29	30
外国人が訪れやすく、過ごしやすい環境が整っていると感じる市民の割合	%	9.9	15.7	16.2	22.0 12.2	24.0	26.0	28.0	30.0

基本事業③を構成する事務事業の実績(◎:総合計画の主要事業 ○:実施計画掲載事業 -:評価対象外事業)							
No.	会計名	事務事業名	平成28年度			1次評価結果	担当課
			予算現額(円)	決算額(円)	予算残額(円)		
1	一般会計	◎ 国際交流推進事業	1,682,000	855,578	826,422	A	地域協働課
2					0		
3					0		
4					0		
5					0		
6					0		
7					0		
8					0		
9					0		
10					0		
11					0		
12					0		
13					0		
14					0		
15					0		
16					0		
17					0		
18					0		
19					0		
20					0		
21					0		
22					0		
23					0		
24					0		
25					0		
26					0		
27					0		
28					0		
29					0		
30					0		
合計			1,682,000	855,578	826,422		

施策評価結果シート

施策No.	10	施策名	多様な交流の推進
-------	----	-----	----------

平成28年度の評価結果(基本事業の成果を考慮し記載)

1. 施策(基本事業)の成果水準とその背景  
(成果水準が、ここ数年の間どのように推移しているか、近隣他市と比較してどうか、住民期待水準と比較してどうかなどを記述)

【①体験・滞在型交流の推進】  
 ◆山の守キャンプ場利用者数は、9,729名で前年に比べて1,083名減少しました。  
 ◆新川学びの森天神山交流館の利用者数は、3,358人で前年度に比べて1,307人増加しました。  
 ◆地引き網漁体験などの体験・滞在型事業の参加者数は、121名で前年に比べて58名減少しました。

【②イベント開催、コンベンションの誘致】  
 ◆魚津しんきろうマラソン大会参加者数は6,360名で、前年度と比べて760名増加するとともに、過去最多の参加者数となりました。  
 ◆コンベンション開催数は、20回で目標の15回を上回っています。

【③国際交流の推進】  
 ◆国際交流推進員登録者数は、前年度から2名増え、20名になりました。近隣他市では、国際交流員(CIR)を採用している市もありますが、それぞれの役割が異なり、単純に比較することはできません。

2. 施策の成果実績に結びついている主な取り組み(事務事業)の総括  
(平成28年度において、施策及び基本事業の成果向上に貢献した主な事務事業の取り組み内容を中心に記述)

【①体験・滞在型交流の推進】  
 <学びの森天神山交流館運営費>  
 ◆音楽をはじめとする様々な芸術活動や各種の合宿場所として、県内外からの利用者が新川学びの森天神山交流館を訪れています。  
 <ジオパーク構想事業・ジオパーク普及事業>  
 ◆立山黒部ジオパーク協会が実施する活動に対し、支援自治体会議を通じて連携・支援を行い、世界ジオパーク認定申請への機運を醸成しました。

【②イベント開催、コンベンションの誘致】  
 <しんきろうマラソン事業>  
 ◆しんきろうマラソンに全国各地から大勢のランナーが本市を訪れ、交流人口の拡大につながりました。  
 <全日本大学女子野球選手権大会事業>  
 ◆全国大学女子野球大会に県内外から多くの選手や関係者が本市を訪れ、市民との交流が深まりました。  
 <市民スポーツ奨励事業(トランスジャパンアルプスレース事業)>  
 ◆トランスジャパンアルプスレースへの支援をすることによって、レースが盛大に開催され、スタート地点としての魚津を全国に発信することができました。  
 ◆富山コンベンションビューロー及び榊ヤングリゾート(大阪、旅行会社)等との連携により、さらなるコンベンション・合宿の誘致に努めました。

【③国際交流の推進】  
 <国際交流推進事業>  
 ◆公民館事業と共催し、ALTや海外での生活経験のある方を講師に招いて、毎回テーマを変えて「国際交流サロン」を開催し、国際交流の推進に努めました。

3. 施策の課題認識及び取り組み状況  
(前年度末で残った課題、既に現年度で取り組んでいること、又は取り組むこととしている予定を記述)

【①体験・滞在型交流の推進】  
 ◆農林水産業や魚津の水循環、ジオパークなどを生かした体験・滞在型交流の充実に向けて、ツアーガイドの養成に引き続き取り組みます。  
 ◆山ノ守キャンプ場などの宿泊者や利用者が増えるように、水循環プロジェクトや観光事業等と連携した魅力的な事業の企画立案とPRに努めます。

【②イベント開催、コンベンションの誘致】  
 ◆しんきろうマラソンは、「全国ランニング大会100撰」に2年連続して選出され、ハーフの部を中心に参加者が年々増加しています。参加者数の増加に伴い、駐車場対策をはじめとする課題への対応策を関係機関等と協議します。  
 ◆大学女子野球は、もっと多くの方々に観戦・応援してもらえるよう、積極的・効果的な情報発信に努めます。  
 ◆地域経済への波及効果も大きいコンベンション等の開催の促進を図るとともに、食の魅力を生かした食泊連携事業を実施します。

【③国際交流の推進】  
 ◆タイ王国チェンマイ市との友好親善交流については、ここ数年間市民との交流実績がないことや平成31年度に親善交流30周年を迎えることから、交流事業を見直します。  
 ◆市民レベルでの国際交流が活発になるよう、国際交流推進員と協働して事業を推進していきます。

<p>部会評価 (協議結果、今後の方針及び課題等について記載)</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>◆市外からの来訪者や観光客など交流人口の拡大は、宿泊や飲食業のみならず地域経済の幅広い分野への波及効果があることから、各種のコンベンションの誘致への支援や芸術・文化・スポーツイベント等の参加者数の増加を図ること。</li> <li>◆体験・滞在型交流事業などの移住・定住の促進につながる取組を通じて交流人口の拡大を図ること。</li> </ul>
<p>施策の方針 (今後の事務の取組みの参考)</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>◆体験・滞在型交流事業などの移住・定住の促進につながる取組みを通じて交流人口の拡大を図ります。</li> <li>◆各種のコンベンションの誘致や芸術・文化・スポーツイベントの開催に対する支援を行い、市外からの来訪者や観光客を増やします。</li> <li>◆市民間、地域レベルの国際交流事業の展開を図ります。</li> </ul>